

図書館年報

《平成24年度》



市原市立中央図書館

平成24年度 図書館の1年間は



総貸出冊数

1,647,556 冊

総貸出人数

435,869 人

市民1人当たりの貸出冊数（貸出冊数÷人口）

5.8 冊

登録率（登録者数÷人口×100）

41.7 %

貸出1回当たりの利用冊数（貸出冊数÷利用者数）

3.8 冊

蔵書回転率（貸出冊数÷蔵書冊数）

1.5 回

市民1人当たりの蔵書冊数（蔵書冊数÷人口）

3.8 冊

市民1人当たりの資料購入費（資料購入費÷人口）

125 円

※1 蔵書冊数及び貸出冊数は、雑誌・紙芝居・視聴覚資料を含む。

※2 中央図書館と図書館システムで結ばれた15施設を合計した数値です。

行政効果

平成24年度に貸出された図書を、仮に利用者がすべて自費で購入して読んだとすると、その総額は約38億1,903万円になります。【総貸出冊数×出版物の平均単価2,318円（出版年鑑2012）】

これから図書館の必要経費（図書館費）約1億3千万円を差し引くと約36億8,903万円となり、市民一人当たり約13,098円の還元益（行政効果）が上がったこととなります。

はじめに

市原市は平成25年5月1日市制施行50周年を迎えました。この記念すべき年に小中一貫教育校「加茂学園」の開校や、防災機能を有する「上総更級公園」の全面オープン、また来年春には中房総国際芸術祭いちほらアート×ミックスが開催されるなど、未来のいちほらに繋がる事業が次々とスタートしています。

現在中央図書館では、子どもから大人まで生涯にわたる読書活動を支えるため、「市原市図書館サービス計画」の着実な推進に努めております。計画の初年度である昨年度は読書ボランティア人材バンク制度の充実と、障がい者サービスの充実を目標としてきました。

その結果、読書ボランティアにつきましては予想を上回る登録があり、講習や研修会を経て図書館事業に積極的に参加していただきました。今後も登録者の増加を図るとともに、スキルアップ研修の機会を設け、活動の場を広げていきたいと考えております。障がい者サービスにつきましては、「サピエ図書館」の利用登録によりDAISY図書の提供を実施いたしました。今年度はさらに利用者への周知を図ってまいります。

また子どもの読書につきましては、「市原市子ども読書活動推進計画」《第二次》の更なる推進に向け、各種主催事業の見直しや内容の充実を図ります。そして次世代を担う子ども達が本に親しみ、読書の喜びや楽しみを知り、物事を正しく判断できる力を身に付けることができるよう、子どもと読書を繋ぐ機会を作ってまいります。

「知識基盤社会」といわれる現代社会では、知識・情報・技術が重要性を増してきています。日常生活の中でも複雑で新しい問題が発生し、その課題を解決するためには様々な知識や情報が必要になっています。図書館は読書活動の振興を担う機関として、また最も身近な「地域の情報拠点」として多様化する市民のニーズに答えていかなければならないと考えています。

これからも市民に信頼され、市民に役立つ図書館を目指し全職員で取り組んでまいります。

平成25年 6月

館長 羽石 恵子

図書館年報目次

I. 図書館の概要

1. 市勢概要	2
2. 中央図書館運営の方針	4
3. 図書館の沿革	5
4. 施設の概要	7
5. 図書館システム	7
(1) 電算システム	10
(2) 配本システム	11
6. 図書館協議会	12
7. 職員構成	13
8. 平成25年度当初予算	14

II. 図書館の事業

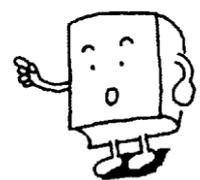
1. 資料の収集	17
(1) 図書	17
(2) 逐次刊行物	18
(3) 新聞	19
(4) マイクロフィルム	19
(5) 視聴覚資料	19
(6) 紙芝居	19
(7) 視聴覚ライブラリー教材・機器保有数及び利用人数等	20
2. 図書館サービス	21
(1) 資料提供	21
① 個人貸出	21
② 予約・リクエスト	22
③ 団体貸出	23
④ 相互協力	23
⑤ 複写サービス	24
(2) レファレンス・サービス	24
(3) 障がい者サービス	24
(4) 講座・集会事業	25
(5) 利用状況	28
(6) 夜間・祝日開館	28
3. 蔵書点検	29
4. 広報	29
(1) 刊行物	29
(2) 展示	29
5. 視察等来館者	30
6. 館外活動事業	31

参考資料	32
------------	----

図書館蔵書統計、購入逐次刊行物(雑誌)、市原市立中央図書館設置条例
市原市立中央図書館管理運営規則、視聴覚ライブラリーの利用に関する規則

I

図書館の概要

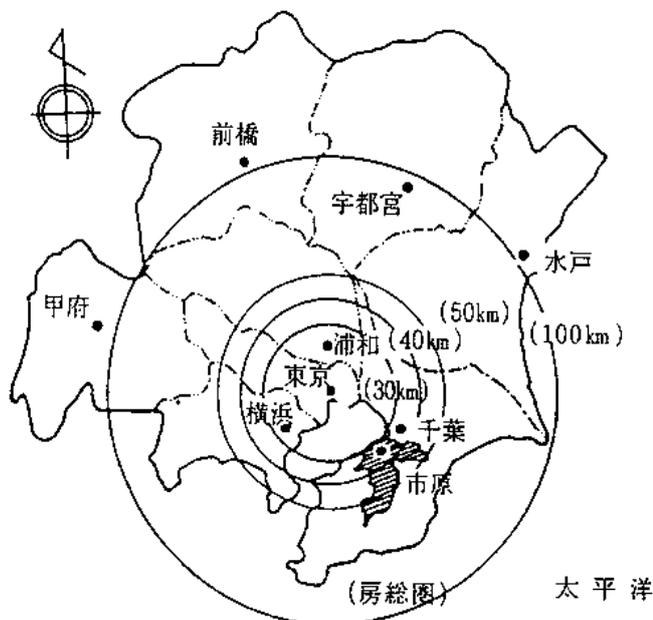


1. 市勢概要

(1) 位置

市原市は、首都東京から約50km圏内で、東経140°7'10"、北緯35°29'42"に位置している。北は千葉市、東に茂原市、長柄町、長南町、南に大多喜町、君津市、西に木更津市、袖ヶ浦市の5市3町と隣接している。市域面積は約368km²でほぼ楔型をなしており、その範囲は、東京湾から房総丘陵にかけて、東西約22km、南北約36kmにも及び。

首都圏の略図



(2) 沿革

市原市の沿革は、古代にまでさかのぼることができる。温暖な気候とともに、静かな入江と頂髪^{うなみ}とよばれる丘陵をもつこの地域が、古代から居住に適していたことは、市内に数多く分布する遺跡が物語っている。

大化の改新後、房総は、^{かすさ}上総、^{しもうさ}下総、^{あわ}安房の3国に分割されたが、その上総国の中心地となっていたのが現在の市原市である。当時市内には、行政の中心である国衙^{こくが}が置かれ、また奈良時代に入ると市内惣社に文化の中心である国分寺が建立された。

中世に入ると、源頼朝による鎌倉幕府の開府に伴って、三浦半島と房総を結ぶ交通路が、より重要性を増し、市原市もその拠点として栄えた。しかし、それ以後江戸時代までは、武士階級の争いにまき込まれて混乱した時代が続いた。

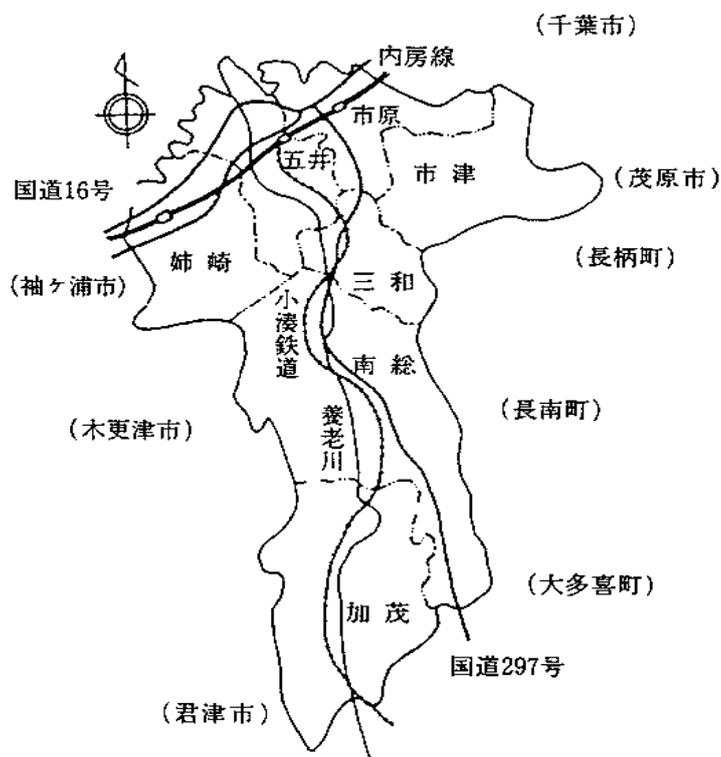
また、江戸時代に入っても、江戸幕府のお膝元という地理的条件からしばしば転封が行われ、180余の村々の多くは旗本知行地として所領されていた。

近代に入ると、明治4年の廃藩置県によって、鶴牧、鶴舞、菊間の各藩はそれぞれ県となり、更に3県が廃されて木更津県の一部となった。そして、明治6年には、千葉県に市原郡として組み込まれた。市原郡は、明治22年の町村制実施時に、ほぼ現在の大字に当たる172町村を合併して、21町村（町は八幡町のみ）が設置された。

この21町村の時代は、その後65年間続いたが、昭和20年代後半以降、全国的な市町村合併促進気運の中で、市原郡でも大規模な合併が行われ、昭和36年には、市原町、五井町、姉崎町、市津町、三和町、南総町、加茂村の6町1村となった。昭和26年に策定された「千葉県総合開発計画書」以降、千葉市から木更津市を結ぶ海岸地帯に一大工業地帯が建設され、現在1万余社の埋立地に、1,000社以上の企業が進出し、京葉臨海工業地帯として世界有数の工業地帯に成長した。市原市臨海部埋立地はその中核をなし、旭硝子など10万㎡を超える敷地面積大企業は20数社に及んでいる。

人口の増加に伴う道路、教育施設の整備など数多くの事業を遂行するため、広域的な行政が必要となり、昭和38年5月に北部の市原、五井、姉崎、市津、三和の5町によって、市原市が誕生した。また、昭和42年10月には、南部の南総町、加茂村の1町1村を加えて、旧市原郡全域を1市とする広域都市となって現在に及んでいる。

市原市地域区分図



(3) 人 口

年 次	面 積 (km ²)	世帯数	人 口			人口密度 (km ² 当り)	備 考
			総 数	男	女		
S. 38. 5	184.88	14,382	72,788	36,426	36,414	393.7	市制施行
S. 42.10	362.66	31,341	125,475	64,345	61,130	346.0	南総町 加茂村 } 合併
H. 25. 4	368.20	119,976	281,642	144,644	136,998	764.9	

2. 中央図書館運営の方針

(1) 目 標

市民の生涯学習と文化の発展に寄与するため、公民館図書室等と連携して図書館サービスの一層の推進を図る。

(2) 重点施策

図書館サービスの質の向上を目指して、次の項目に重点を置いて事業を展開する。

① 図書館資料の整備

図書、逐次刊行物、視聴覚資料等の図書館資料を整備し、内容の充実を図る。

② 夜間・祝日開館の実施

夜間開館については週2回・午後7時まで実施し、祝日開館はすべての祝日等を開館する。(ただし、月曜日と祝日が重なった場合は、月曜日を休館とし、翌火曜日を開館する)

③ 児童サービスの充実

子どもが本に親しめる環境を整備し、読書活動を支援するための事業の充実を図る。

④ 学校との連携

調べ学習の支援や体験学習の受け入れのための条件整備を図るとともに、積極的に情報交換を行い、学校図書室の整備に協力していく。

⑤ 団体貸出の推進

学校や子ども会、地域文庫などに対する団体貸出を推進し、登録団体の拡大を図る。

⑥ 障害者サービスの充実

録音図書の整備に努めるとともに、きめ細かなサービスの提供に努める。

⑦ 視聴覚ライブラリーの充実

視聴覚機器及び教材を整備保管し、利用者の求めに応じて提供・指導し、視聴覚教育の推進を図る。

⑧ 集会事業等の実施

市民の教養・知識を高めることを目的に講座等を実施するとともに、図書館の利用促進を図る。

⑨ 情報発信事業の推進

インターネット等を活用したサービスをさらに充実させ、各家庭や学校や関係機関等へ図書館情報を発信する事業を推進する。

3. 市原市立中央図書館の沿革

昭和62年	4月	市原市図書館基本構想調査委託実施
63年	2月	市原市図書館基本構想調査報告書受理
	4月	教育委員会社会教育部に中央図書館準備室設置 職員体制 3名 図書館サービス基本計画策定のための調査研究着手
平成元年	1月	「市原市第二次5ヶ年計画（平成元年度～平成5年度）」策定 （図書館の建設が盛り込まれた。）
2年	1月	図書館サービス基本計画策定
	3月	中央図書館建築本体・設備工事着工
	4月	中央図書館準備室に庶務係及び開館準備係設置 職員体制 11名 中央図書館資料整備 中央図書館視聴覚備品整備 図書館電算システム導入準備 公民館図書室図書の蔵書点検整備 公民館図書室図書のデータマーク整備
3年	3月	市原市立中央図書館設置条例公布
	4月	中央図書館準備室に図書館サービス指導担当が置かれ、係が庶務係、整理係及び奉仕係になる 職員体制 20名 中央図書館用資料整備 公民館図書室図書のデータマーク整備 中央図書館竣工
	5月	中央図書館準備室の事務所を市原市五井8182番地の2、市原市立中央図書館内に移転 15日市原市立中央図書館落成式
	7月	市原市立中央図書館管理運営規則公布 図書館電算システム整備
	11月	市原市立中央図書館、市原市立公民館図書室及び市原市三和コミュニティセンター図書室における図書室等の実施についての協議書取り交わし 27日市原市立中央図書館発足・開館
4年	6月	利用者端末機1台増設（計4台）
5年	12月	12日市原市市民会館小ホールにて、市制施行30周年を記念して「図書館フェスティバル」を開催
6年	7月	12日入館者50万人突破
7年	6月	8日図書館電算システムバージョンアップ
8年	3月	19日入館者100万人突破
9年	4月	開館時間延長（試行）の実施（毎週水曜日のみ午後7時まで）
10年	1月	障害者サービスとして「対面朗読」を開始
	3月	12日図書館電算システム稼働

- 4月 1日市原市菊間コミュニティセンター図書室が図書館電算システムの電算オンライン化施設に加わる
- 10月 障害者サービスとして「録音図書」の貸出を開始
- 13年 5月 開館時間延長の本実施（毎週水曜日・金曜日は午後7時まで）祝日開館（試行）の一部実施
- 11月 開館10周年記念事業として、特別資料展や記念講演等を開催
- 14年 4月 15日市原市ちはら台コミュニティセンター図書室が図書館電算システムの電算オンライン化施設に加わる。
- 9月 図書館新電算システム選定（見積合わせ）
- 15年 3月 12日図書館新電算システム稼働。ホームページ開設
- 4月 25日インターネットによる資料検索・予約等のサービス開始
- 16年 4月 祝日開館（試行）の拡大（元旦を除くすべての祝日を開館）
- 17年 4月 祝日開館の本実施（元旦を除くすべての祝日等を開館）
- 18年 11月 開館15周年記念事業として、特別資料展を開催
- 19年 11月 平成19年度千葉県教育功労者 社会教育の部 団体部門の表彰を受ける
- 20年 6月 図書館新電算システム選定（企画提案方式：プロポーザル）
- 10月 22日図書館新電算システム稼働。市原市千種コミュニティセンター図書サービスコーナー開設
- 21年 2月 1日専用電話による自動音声応答サービスを開始
- 5月 19日市原市戸田コミュニティセンター図書サービスコーナー開設
- 22年 6月 1日各施設への配本を週3回から週5回に増便
- 8月 1日市原市鶴舞公民館図書サービスコーナー開設
- 23年 4月 子ども読書活動優秀実践図書館表彰を受ける
- 7月 23日五井駅前東土地地区画整理に伴う関連区域として、町名地番変更により、更級5丁目1番地51に住所変更
- 8月 DAISY図書再生機、音声読書機、拡大読書器の導入
- 11月 開館20周年記念事業として特別資料展等を開催
- 24年 4月 読書ボランティア人材バンクの運用開始

4. 施設の概要

所在地 ☎290-0050

市原市更級5丁目1番地51

電話番号 0436-23-4946

自動音声応答サービス専用 0436-24-3333

ファックス番号 0436-24-7777

(1) 規 模

① 敷地面積 10,510.00㎡

② 建築面積 2,891.16㎡

③ 延床面積 5,946.00㎡

④ 書 庫 〔(積層書庫3層+1層)(書架棚総延長 6.30 km)〕

	面 積	収蔵可能冊数(約)	備 考
1 階(1層)	564.52㎡	150,000冊	開架書庫・閉架書庫
中2階(2層)	577.21㎡	100,000冊	閉 架 書 庫
2 階(3層)	574.60㎡	100,000冊	閉 架 書 庫
3 階(4層)	574.60㎡	200,000冊	閉 架 書 庫
合 計	2,290.93㎡	550,000冊	

⑤ 閲覧席数 47席

⑥ 駐車場台数 116台(内3台分は身障者用)

(2) 建物構造 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造3階(一部4階)建て

(3) 着工年月日 平成 2年 3月27日

(4) 竣工年月日 平成 3年 4月25日

(5) 開館年月日 平成 3年11月27日

5. 図書館システム

市原市では、中央図書館と下記の公民館図書室等15室が電算オンラインで結ばれており、資料の所在とステータス(資料が貸出中であるか否か、いつ返却されるのか等の情報)が端末機でわかるようになっている。このため、中央図書館の資料が各公民館図書室等で、あるいは、各公民館図書室等の資料が各公民館図書室等の間で、というように一体的に利用され、有効利用が図られている。

この資料の物流を支えているのが配本システムで、週5回、配本車で中央図書館を起点にして各公民館図書室等を巡回し、予約及び返却資料等の配本に当たっている。

また、市原市立図書館のホームページからインターネットによる資料検索・予約等のサービスを行っており、専用電話による自動音声応答サービスにより図書の貸出期間の延長や利用状況の確認が可能となっている。

公民館・コミュニティセンター一覧

館名	所在地	電話番号
八幡公民館	☎290-0062 市原市八幡1,050-1	0436-41-1984
姉崎公民館	☎299-0111 市原市姉崎2,150-1	0436-61-0124
有秋公民館	☎299-0125 市原市有秋台西1-3-2	0436-66-0121
市津公民館	☎290-0154 市原市下野90-1	0436-74-5516
南総公民館	☎290-0225 市原市牛久520-1	0436-92-0039
鶴舞公民館	☎290-0512 市原市鶴舞624	0436-88-2002
加茂公民館	☎290-0557 市原市養老949-1	0436-98-0033
五井公民館	☎290-0056 市原市五井5,472-1	0436-22-2121
辰巳公民館	☎290-0004 市原市辰巳台西3-14-1	0436-74-8521
国分寺公民館	☎290-0075 市原市南国分寺台1-2-6	0436-24-1600
三和コミュニティセンター	☎290-0207 市原市海士有木235-1	0436-36-4922
菊間コミュニティセンター	☎290-0007 市原市菊間1,870-4	0436-42-3424
ちはら台コミュニティセンター	☎290-0158 市原市ちはら台南6-1-3	0436-50-2312
千種コミュニティセンター	☎299-0109 市原市千種2-1-2	0436-26-1515
戸田コミュニティセンター	☎290-0221 市原市馬立733	0436-95-6622

(1) 電算システム

① 導入機種

- i. 本体 富士通unixサーバコンピュータシステム
- ii. ソフトウェア 図書館システム iLiswing21/UX+

② 設置機器

- i. 中央図書館
 - 業務サーバ 1台
 - 公開DB・OPACサーバ 1台
 - Proxyサーバ 1台
 - WWWサーバ 1台
 - レファレンスシステムサーバ 1台
 - 情報端末管理サーバ 1台
 - CTIサーバ 1台
 - ファイアーウォール 1台
 - 事務用端末機 31台

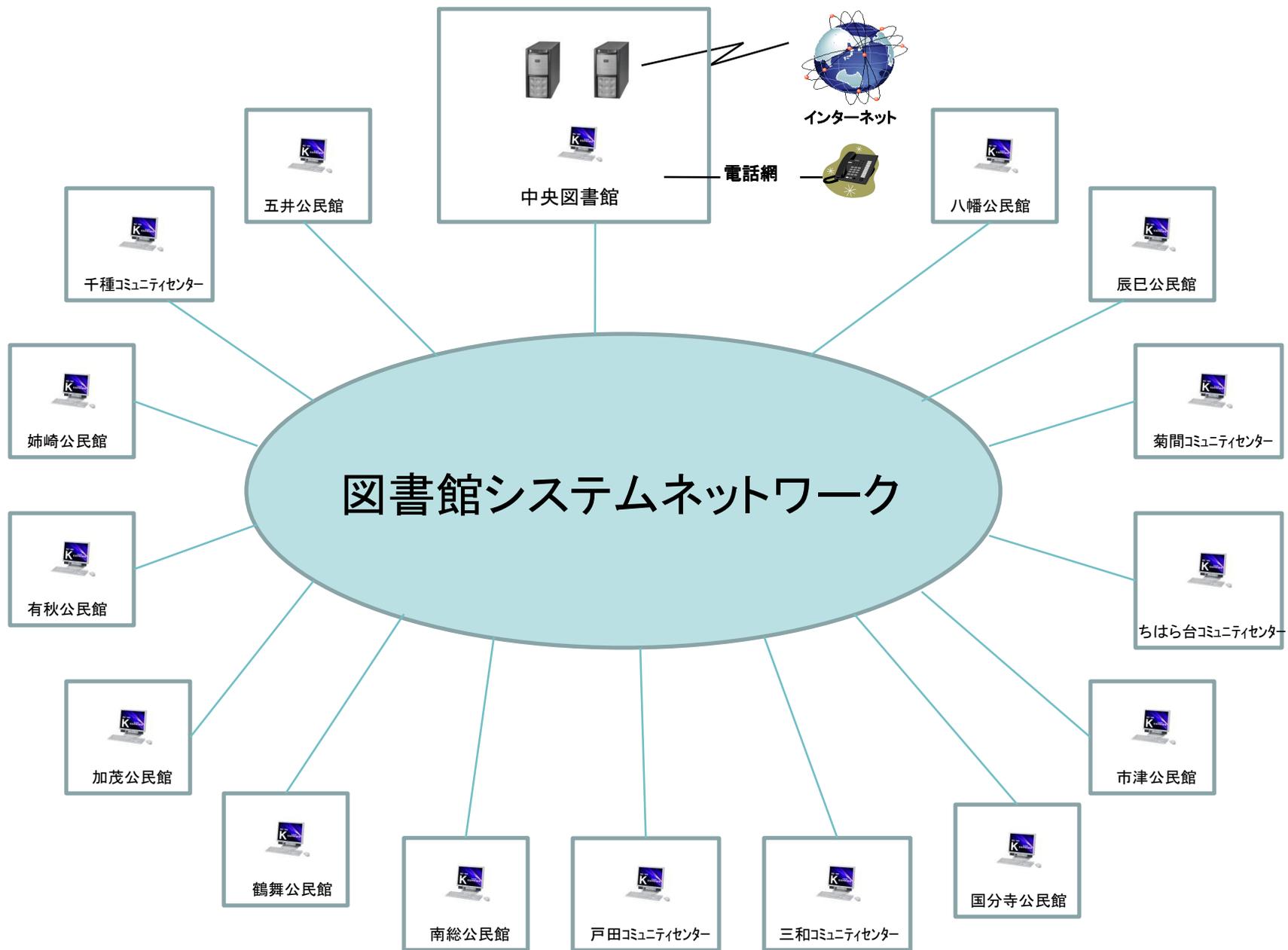
〔内 訳〕	事務室	5台
	視聴覚資料室	3台
	児童室	3台
	中央カウンター	5台
	中央カウンター裏作業室	2台
	レファレンスカウンター	2台

	コンピュータールーム	2台
	各書庫	4台
	荷捌作業室	1台
	蔵書点検用・会議室	4台
○	プリンター	6台
○	レシートプリンター	17台
○	利用者開放端末機	11台
○	情報サービスコーナー	6台
○	セルフ貸出機	1台

ii. 電算オンライン化施設（各公民館等図書室15施設）

事務用端末機は五井・八幡・姉崎・辰巳公民館・ちはら台コミュニティセンターに各3台、
 その他の公民館等に各2台、千種・戸田・鶴舞に各1台 計32台
 プリンターは各公民館等に1台ずつ（千種・戸田・鶴舞を除く） 計12台
 レシートプリンターは各デスクトップ端末・開放端末に1台ずつ 計37台
 利用者開放端末機は各公民館等に各1台ずつ（千種・戸田・鶴舞を除く）
 八幡・五井・姉崎・辰巳・ちはら台は各2台 計17台

- ③ 蔵書MARC（マーク） TRCマーク
- ④ 電算機器導入契約方法 企画提案方式（プロポーザル）



(2) 配本システム

① 巡回ルート

午 前
中央図書館 ↓
三和コミュニティセンター ↓
加茂公民館 ↓
南総公民館 ↓
鶴舞公民館 ↓
戸田コミュニティセンター ↓
有秋公民館 ↓
姉崎公民館 ↓
千種コミュニティセンター
午 後
中央図書館 ↓
五井公民館 ↓
八幡公民館 ↓
辰巳公民館 ↓
市津公民館 ↓
ちはら台コミュニティセンター ↓
菊間コミュニティセンター ↓
国分寺公民館



週5回配本
火・水・金・土・日

② 配本冊数

平成23年度と24年度配本冊数の比較 ※鶴舞公民館は22年8月からサービス休館となった。

利用館名	中央	五井	八幡	辰巳	市津	ちはら台	菊間	千種	姉崎	有秋	南総	戸田	加茂	三和	国分寺	鶴舞	合計
23年度	70,904	31,548	30,009	37,664	11,793	43,062	10,511	6,324	47,400	22,929	14,460	5,132	3,474	8,478	32,860	2,887	379,435
24年度	67,609	29,971	28,102	36,277	13,408	42,106	11,303	6,272	45,905	20,673	14,180	4,894	3,508	7,203	31,302	3,049	365,762
増 減	△ 3,295	△ 1,577	△ 1,907	△ 1,387	1,615	△ 956	792	△ 52	△ 1,495	△ 2,256	△ 280	△ 238	34	△ 1,275	△ 1,558	162	△ 13,673
増減比	0.954	0.950	0.936	0.963	1.137	0.978	1.075	0.992	0.968	0.902	0.981	0.954	1.010	0.850	0.953	1.056	0.964

6. 中央図書館協議会

(1) 中央図書館協議会委員名簿

(平成23年11月28日現在)

氏 名	職 業 等
図書館法第15条〔学校教育関係者〕	
泉 水 裕 光	市原市私立幼稚園協会長
山 田 孝 雄	市原市立石塚小学校長
二 藤 部 貞 之	市原市立有秋中学校長
宮 久 地 清 紀	千葉県立京葉高等学校長
図書館法第15条〔社会教育関係者〕	
田 久 保 茂	市原市PTA連絡協議会 常任委員
武 藤 初 枝	千葉県高等学校PTA連合会市原地区理事校
金 子 みどり	いちほら文庫・おはなし会連絡協議会代表
図書館法第15条〔家庭教育関係者〕	
木 栖 隆 子	市原市子ども会育成会連絡協議会 副会長
図書館法第15条〔学識経験者〕	
福 山 英 明	帝京平成大学図書館長
齋 藤 大 輔	市原市社会福祉協議会 ソーシャルワーカー
高 澤 洋 子	元市原市立辰巳公民館長
木 内 公 一 郎	学校法人北野学園 上田女子短期大学准教授

(2) 平成24年度中央図書館協議会会議

開 催 年 月 日	議 題 等
平 成 2 4 年 7月13日(金)	(1) 平成23年度市原市立中央図書館事業報告について (2) 平成24年度市原市立中央図書館事業計画について
平 成 2 5 年 1月 9日(水)	(1) 平成24年度市原市立中央図書館事業実施状況について (2) 武雄市立図書館の運営における指定管理者制度について

7. 図書館職員構成等

(平成25年4月1日現在)

(1) 職員数

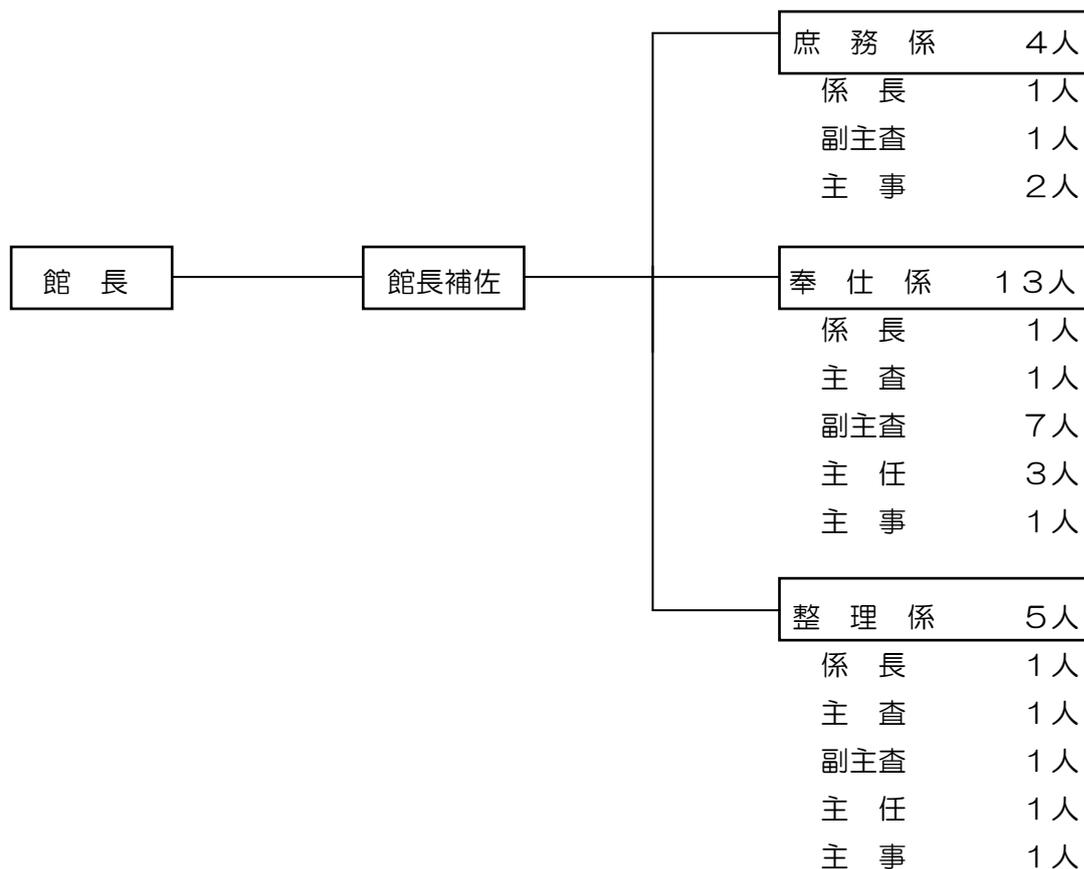
	職員数				専任職員数の内訳			
	専任	兼任	嘱託	計	司書	事務	その他	計
男	12	—	—	12	4	8	—	12
女	12	—	13	25	7	5	—	12
計	24	—	13	37	11	13	—	24

(2) 職員構成

	館長	館長補佐	副主幹	係長	主査	副主査	主任	主事	嘱託	計
男		1		3 (1)	2 (1)	2 (1)	2 (1)	2		12 (4)
女	1					7 (6)	2 (1)	2 (1)	13 (13)	25 (21)

※ () はうち司書資格所有者

(3) 組織図



8. 平成25年度当初予算

【目. 図書館費】

(単位：千円)

節	25年度	24年度	比較増減	説明
1 報 酬	20,395	17,295	3,100	嘱託職員報酬、図書館協議会委員報酬
7 賃 金	504	504	0	臨時職員賃金
8 報 償 費	300	250	50	講師謝礼
9 旅 費	81	82	△ 1	研修会、会議等
11 需 用 費	22,717	19,752	2,965	
11 消 耗 品 費	7,377	7,495	△ 118	事務用品等（新聞・雑誌類等）
20 燃 料 費	47	36	11	公用車用ガソリン
30 食 糧 費	5	4	1	協議会会議、講師等飲食代
40 印 刷 製 本 費	20	10	10	督促はがき印刷代
50 光 熱 水 費	14,283	11,290	2,993	電気、ガス、水道
61 修 繕 料	985	917	68	施設修繕等
12 役 務 費	530	1,297	△ 767	
10 通 信 運 搬 費	494	1,245	△ 751	電話料、ハガキ郵送料等
40 手 数 料	18	37	△ 19	簡易水道法定検査料
60 保 険 料	18	15	3	自賠償保険料
13 委 託 料	27,430	38,474	△ 11,044	
10 事 務 委 託 料	8,140	8,140	0	図書資料装備・マーク作成等
20 施 設 管 理 委 託 料	18,240	27,703	△ 9,463	中央図書館管理業務等
30 調 査 委 託 料	1,050	2,631	△ 1,581	建築設備定期点検業務等
14 使用料及び賃借料	3,348	28,724	△ 25,376	印刷機賃貸借料等 ※電算機賃貸料は情報管理課に移管
15 工 事 請 負 費	14,600	—	14,600	施設修繕工事
18 備 品 購 入 費	32,140	32,000	140	図書購入費等
19 負 担 金 補 助 金 及 び 交 付 金	92	93	△ 1	図書館協会負担金
27 公 課 費	9	9	0	自動車重量税
計	122,146	138,480	△ 16,334	

	一般会計 予算 (A)	教育費 (B)	対総予算 (B/A)	図書館費 (C)	対教育費 (C/B)	人口一人当たり 図書購入費
	千円	千円	%	千円	%	円
H24	83,110,000	10,365,800	12.5	138,480	1.3	115
H25	86,190,000	9,140,000	10.6	122,146	1.3	114

(平成25年4月1日現在人口 281,642人)

平成25年度当初予算

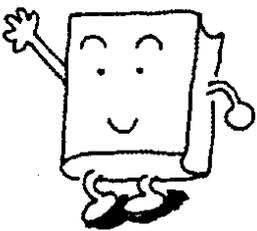
【目. 社会教育総務費】

(単位：千円)

節	25年度	24年度	比較増減	説明
3 職員手当等	1,800	1,800	0	時間外勤務手当
8 報償費	384	371	13	子ども読書活動推進事業費等
9 旅費	14	7	7	研修会、会議
11 需用費	1,720	1,665	55	
11 消耗品費	1,632	1,602	30	ブックスタート配布用絵本購入費等
30 食糧費	7	8	△1	講師昼食代等
40 印刷製本費	55	55	0	「子ども読書の日」啓発ポスター
61 修繕料	26	—	26	視聴覚ライブラリー機材等修繕
12 役務費	31	42	△11	
40 手数料	26	32	△6	視聴覚ライブラリー映写機点検手数料
50 筆耕翻訳料	5	10	△5	毛筆賞状書き
13 委託料	20	20	0	保育業務委託（読書フォーラム）
18 備品購入費	800	800	0	視聴覚教材ビデオ・DVD及び・
19 負担金補助金及び交付金	35	35	0	千葉県視聴覚ライブラリー連絡協議会負担金
計	4,804	4,740	64	

II

図書館の事業



1. 資料の収集

「市原市立図書館資料収集方針」（平成7年4月1日施行）、「市原市立図書館資料選定基準」（同）、「市原市立図書館資料選定マニュアル」（同）、「市原市図書館・公民館図書室資料整備計画」（平成21年3月策定）に基づき、館内に設置した「図書館資料選定会議」において資料を選定し、収集した。

（1） 図 書

図書の収集は購入と寄贈による。購入については市原書店共同組合を窓口にして11,978冊を購入した。また、寄贈については郷土資料を中心に2,353冊を受入れした。

種別 区分	一般書	文庫	大活 字本	児童書	青少年 図書	一般 参考書	郷土 資料
購入	7,187	1,746	63	1,959	271	320	22
寄贈	1,212	541	0	256	10	20	314
所蔵冊数	418,716	53,789	2,677	100,777	12,112	19,979	11,481
種別 区分	団 体 図 書	外国語 資料	合 計				
購入	404	6	11,978				
寄贈	0	0	2,353				
所蔵冊数	48,007	2,709	670,247				

公民館図書室については、中央図書館の図書購入費のなかから年度当初に各公民館図書室に図書購入費を配分し、図書整備をした。

◇ 平成24年度公民館図書室図書収集状況

館名 項目	姉崎 公民館	有秋 公民館	五井 公民館	国分寺 公民館	八幡 公民館	辰巳 公民館	市津 公民館
購入冊数	1,385	820	1,362	760	1,381	1,281	858
館名 項目	南総 公民館	加茂 公民館	合 計				
購入冊数	895	522	9,264				

中央図書館では、利用者あるいは公民館図書室等のリクエストにより、図書を1, 232冊購入した。

◇ 中央図書館のリクエストによる購入状況

年度 項目	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
受付件数	1,665	4,170	4,245	4,185	4,227
購入件数	1,248	1,335	1,246	1,221	1,232

※ 平成21～24年度については、公民館図書室等からのリクエストを含む
 (平成21年度2,160件、平成22年度678件、平成23年度593件、平成24年度431件)
 ※ 平成24年度については、提供不可81件を含む

◇ 中央図書館および公民館・コミュニティセンター図書室図書整備状況

館名 冊数	中央 図書館	姉崎 公民館	有秋 公民館	五井 公民館	国分寺 公民館	八幡 公民館	辰巳 公民館	菊間 コミュニティセンター
所蔵冊数	709,563	32,675	18,551	68,963	21,203	35,163	26,630	20,965

館名 冊数	市津 公民館	ちはら台 コミュニティセンター	三和 コミュニティセンター	南総 公民館	加茂 公民館	公民館 計	コミュニティセンター 計	合計
所蔵冊数	24,278	28,581	20,272	34,547	17,610	279,620	69,818	1,059,001

※雑誌・紙芝居を含む ※中央図書館は視聴覚資料は除く

(2) 逐次刊行物

中央図書館では、月刊誌等197タイトル、隔週誌等8タイトル、週刊誌18タイトル
 を購入した。なお、年版の出版物は図書として収集している。

◇ 中央図書館逐次刊行物受入れ状況

区分 項目	購 入			寄 贈	合 計
	月刊誌等	隔週誌等	週刊誌		
タイトル	197	8	18	29	252

受入れた逐次刊行物は、資料の種類に応じて期間を定めて保存している。

保存年月	保 存 要 綱	該当タイトル数
永年保存	・地域と特に関係のある雑誌及び図書館関係雑誌	20
	・調査、研究の用に供する雑誌	9
	・法規関係雑誌	4
	・その時代を示す歴史的資料として意義があると判断される雑誌	2
	・その他永年保存が適当と判断される雑誌	19
5年保存	・永年保存以外の月刊誌、隔月刊誌、季刊誌、増刊誌	183
3年保存	・永年保存と5年保存以外の週刊誌 ・その他内容の劣化により魅力が乏しいと判断される雑誌	15

(3) 新聞

原紙は種類に応じて期限を定め保存している。

保存年限	紙名
永年保存	地域新聞
5年保存	読売新聞(千葉版) 朝日新聞(千葉版) 産経新聞 東京新聞
3年保存	日刊スポーツ スポーツニッポン 日経流通新聞
1年保存	千葉日報 朝日新聞(全国版) 毎日新聞 読売新聞(全国版) 日本経済新聞 日刊工業新聞 日経産業新聞 週刊読書人 図書新聞 MAINICHI-WEEKLY 高校生新聞 Japan Times Daily Yomiuri INTERNATIONAL PRESS(ポルトガル語)

※ 平成24年7月31日より『福島民友』・『福島民報』の寄贈を受入

(4) マイクロフィルム

新聞名	内容	巻数	
毎日新聞	東京本社版	明治 5年～平成12年	1,695
	千葉版	昭和 2年～平成23年	141
千葉日報	昭和32年～平成12年	438	

(5) 視聴覚資料及び視聴覚ブース利用状況

著作権法に基づき「個人視聴用貸与承認」の受けてある資料から民間のレンタル資料と重複しない物を中心に、市民の文化と教養に資する資料を選定、受入れした。

◇ 平成24年度視聴覚資料収集状況

種別 区分	カセットテープ	コンパクト ディスク	ビデオテープ	録音図書	DVD	計
購入点数	0	124(150)	0	16(98)	160(161)	300
所蔵点数	992	4,094	5,328	533(1,968)	1,456	12,403

※ 数値はタイトル数。()内は枚数または巻数

(6) 紙芝居

◇ 平成24年度紙芝居収集状況

購入点数 66点 寄贈点数 2点
所蔵点数 2,178点

(7) 平成24年度視聴覚ライブラリー教材・機器保有数及び利用人数等

① 保有教材名及び保有台数等

機 材 名	数 量	機 材 名	数 量
16ミリ映写機	8台	暗 幕	21枚
液晶プロジェクター	3台	スクリーン（スタンド3台含）	8枚
OHP	1台		

② 保有資料数

種 類	数 量
16ミリフィルム	173本
ビデオテープ（VHS）	434本
D V D	255本

③ 視聴覚機器利用状況（件）

貸 出 機 材 名	貸出数
16ミリ映写機	4
液晶プロジェクター	81
O H P	1
ワイヤレスアンプ	54
暗 幕	55
スクリーン（スタンド含む）	72
D V D	159
16ミリフィルム	15
ビデオテープ	59

④ 視聴覚機器公共施設等団体利用状況(件)

機 材 名	貸出件数
公民館	22
小学校	17
地域子供会	12
中学校	0
保育所	22
幼稚園	8
高齢者施設	12
市民団体	62
合 計	155

⑤ ライブラリー利用団体参加人数

種 別	参加人数
大 人（20歳以上）	6,162人
子ども（20歳未満）	5,394人
合 計	11,556人

⑥ 視聴覚ブース利用人数

利 用 人 数	日 平 均	前 年 比
1,693人	5.8人	1.27%

2. 図書館サービス

(1) 資料提供

平成24年度は291日開館して、個人及び団体に対し資料提供を行った。

① 貸出（中央図書館のみ）

平成24年度には、新規登録者として2,316人に図書利用カードを発行し、これにより個人登録者は116,511人に達した。また、194,768人に対して831,924冊を貸出した。

登録者数	116,511人
貸出数	831,924冊
うち児童図書	199,705冊
うち視聴覚資料	51,735点

貸出人数の推移（人）

年度	20	21	22	23	24
貸出人数	211,330	218,018	210,554	205,998	194,768
対前年比	△ 2.7%	3.2%	△ 3.4%	△ 2.2%	△ 5.5%

貸出冊数の推移（冊・点）

年度	20	21	22	23	24
貸出冊数	928,975	938,899	918,351	892,364	831,924
対前年比	△ 1.0%	1.1%	△ 2.2%	△ 2.8%	△ 6.8%

うち児童図書の推移（冊）

年度	20	21	22	23	24
貸出冊数	207,824	205,219	211,580	214,242	199,705
対前年比	△ 2.3%	△ 1.3%	3.1%	1.3%	△ 6.8%

うち視聴覚資料の推移（点）

年度	20	21	22	23	24
貸出点数	62,748	63,701	56,032	55,581	51,735
対前年比	△ 5.0%	1.5%	△ 12.0%	△ 0.8%	△ 6.9%

※ 視聴覚資料の点数には、録音図書を含まない

新規登録者の推移（人）

年度	20	21	22	23	24
登録者数	2,680	2,800	2,687	2,625	2,316
対前年比	△ 4.6%	△ 4.5%	△ 4.0%	△ 2.3%	△ 11.8%

◇ 平成24年度の月別貸出

月	貸出人数	貸出冊数	月	貸出人数	貸出冊数
4月	15,968	68,589	10月	15,661	65,094
5月	16,757	71,391	11月	15,638	65,495
6月	17,378	75,822	12月	14,005	62,541
7月	18,159	76,800	1月	15,331	65,378
8月	18,760	78,809	2月	15,576	64,579
9月	17,292	75,514	3月	14,243	61,912
			合計	194,768	831,924

(団体図書、視聴覚資料を含む)

◇ 平成24年度の記録

項目	記録	達成年月日	備考
最大新規登録者数	33人	H24年 4月 19日	過去最高記録 122人 H12年11月22日
最大個人貸出人数	1,126人	H25年 1月 6日	// 2,359人 H 8年 7月21日
最大個人貸出冊数	5,044冊	H25年 1月 6日	// 8,836冊 H18年 1月 4日

公民館図書室等では815,632冊の貸出を行い、中央図書館と合わせると全体で1,647,556冊(対前年比5.89%減)の貸出となり、市民一人当たり5.8冊を貸出したことに相当する。

◇ 市原市立図書館貸出状況(団体貸出含む)

館名	中央図書館	姉崎公民館	有秋公民館	五井公民館	国分寺公民館	千種 コミュニティセンター	八幡公民館	辰巳公民館
H23冊数	892,364	150,003	52,474	102,319	46,161	2,307	103,578	114,353
H24冊数	831,924	137,511	55,734	95,502	43,879	1,816	98,392	105,040
対前年比	△ 6.77%	△ 8.33%	6.21%	△ 6.66%	△ 4.94%	△ 21.28%	△ 5.01%	△ 8.14%
館名	菊間 コミュニティセンター	市津公民館	ちはら台 コミュニティセンター	三和 コミュニティセンター	南総公民館	戸田 コミュニティセンター	加茂公民館	鶴舞公民館
H23冊数	31,088	39,209	145,322	11,237	42,679	2,520	12,369	2,643
H24冊数	28,798	45,050	134,992	9,069	40,143	2,374	14,652	2,680
対前年比	△ 7.37%	14.90%	△ 7.11%	△ 19.29%	△ 5.94%	△ 5.79%	18.46%	1.40%

② 予約・リクエスト

中央図書館では、平成24年度は、38,141冊の予約・リクエストを受付した。(うち公民館図書室等431件)このうち中央図書館で貸出中の資料や、公民館図書室等で所蔵している資料の33,914冊については予約として処理した。

また、市内で所蔵していない資料についてはリクエストとして処理し、選書基準に適合しない等の理由により提供できないと回答した81冊を除き、1,232冊を購入して提供、2,914冊を市外図書館から相互協力で取り寄せて提供した。

◇ 平成24年度 中央図書館 予約・リクエスト処理件数

受付冊数	予約・リクエスト			
	予約 (貸出中の資料と公民館等で所蔵)	相互協力 (市外から取り寄せ)	購入	提供不可
38,141	33,914	2,914	1,232	81

◇ 平成24年度 中央図書館、公民館図書室等 予約・リクエスト受付件数

中央図書館	姉崎 公民館	有秋 公民館	五井 公民館	国分寺 公民館	千種 コミュニティ センター	八幡 公民館	辰巳 公民館
38,141	18,457	9,517	9,331	10,047	1,424	11,410	12,558
菊間 コミュニティ センター	市津 公民館	ちはら台 コミュニティ センター	三和 コミュニティ センター	南総 公民館	戸田 コミュニティ センター	加茂 公民館	鶴舞 公民館
4,550	5,625	25,804	1,790	5,085	2,083	1,536	2,387

※ 中央図書館には雑誌・視聴覚資料等の予約を含む

③ 団体貸出

平成24年度は310団体に対して23,775冊の資料を貸出した。

◇ 過去5ヶ年の団体貸出の伸び

年 度	20	21	22	23	24
利用団体延数	411	419	439	378	310
貸出冊数	33,604	30,572	29,718	27,817	23,775

◇ 登録団体数

幼稚園	小学校	学童保育	中学校	高等学校	市内の官公署	文庫団体	社会教育団体	その他	合 計
8	43	20	16	1	2	17	5	42	154

④ 相互協力

利用者から要望のあった資料で、市内で所蔵していないものについては、県立図書館や他市の市立図書館等から借受けて利用者に提供した。また、他市等から要望のあった資料は、県の協力車などを通じて貸出した。

◇ 平成24年度相互協力の実績

借 受			貸 出		
主 な 借 受 元	市町村名	冊数	主 な 貸 出 先	市町村名	冊数
	県立図書館	702		船橋市	472
	千葉市	264		千葉市	447
	袖ヶ浦市	172		佐倉市	293
	八千代市	161		市川市	289
	佐倉市	156		八千代市	254
	成田市	142		習志野市	251
	八街市	124		袖ヶ浦市	251
	君津市	105		木更津市	214
	その他	1,088		その他	2,725
計	2,914	合 計	5,196		

⑤ 複写サービス

利用者用に複写機1台を設置し、13,691枚を提供した。

(コピー料金：白黒…1枚10円、カラー…1枚50円)

◇ 過去5ヶ年の複写サービスの推移

年 度	20	21	22	23	24
枚 数	16,853	17,781	14,333	14,494	13,691

(2) レファレンス・サービス

中央図書館では、利用者からの文献調査や読書相談に応じるために、専門職員3名を配置し、質問受付から文献調査、検索、利用者への回答を行う一連のレファレンス・ワークに従事した。

◇ 平成24年度レファレンス・サービス(中央カウンター・児童室含む)

資料案内	資料提供	その他	計
2,086	11,611	88	13,785

◇ 過去5ヶ年のレファレンス・サービスの伸び

年 度	20	21	22	23	24
件 数	5,756	7,664	8,732	9,590	13,785

(3) 障がい者サービス

中央図書館では、視覚に障がいのある方のために、録音図書(カセットテープ・DAISY規格CD)の貸出及び対面朗読サービスを実施した。

◇ 録音図書(カセットテープ)貸出

利用者登録数	10名
貸出回数	発送 118回
	来館 45回
貸出タイトル数	286タイトル
貸出総巻数	1,460巻

◇ 録音図書(DAISY規格CD)貸出：29点

※DAISY規格：視覚障がい者などのためにカセットに代わる国際標準規格で録音されたデジタル録音図書。

◇ 対面朗読サービス(ボランティアによる朗読)

- ・実施日：月1～2回
- ・実施回数：24回
- ・利用者数：1名(ボランティア1名)

(4) 講座・集会事業

図書館資料の利用を促進するとともに、市民の教養、知識を高め、さらには地域文化の向上、発展をめざし下記の事業を行った。

① 講演会

実施年月日	講師	演題	入場者数
平成25年2月5日	阿刀田 高	「読書の楽しみ」	255名

② 歴史講座

実施年月日	講師	演題	入場者数
平成25年1月20日	塚原 茂	「南総里見八犬伝と市原」	47名

③ 子どもと読書講座

実施年月日	講師	演題	入場者数
平成24年5月12日	人形劇団「Z」	「赤ずきん」	152名
平成24年10月21日	坂口美佳子	午前 「虹色のひみつ」 午後 「ぼくもわたしもカミナリさま」	51名

計 203名

④ 映画鑑賞会

実施年月日	上映回数	上映作品	入場者数
平成24年5月3日	2回（午前・午後）	「愛の若草物語」	52名
平成24年5月4日	2回（午前・午後）	「トム・ソーヤーの冒険」	50名
平成24年5月13日	2回（午前・午後）	「ペリーヌ物語」	48名
平成24年6月24日	2回（午前・午後）	「名犬ラッシー」	77名
平成24年7月22日	2回（午前・午後）	「バンビ」	68名
平成24年7月29日	2回（午前・午後）	「ムーミン谷の彗星」	88名
平成24年8月5日	2回（午前・午後）	「フタがいた教室」	43名
平成24年8月10日	2回（午前・午後）	「ぼくの防空壕」	21名
平成24年8月17日	2回（午前・午後）	「ハードル」	38名

実施年月日	上映回数	上映作品	入場者数
平成24年8月26日	2回（午前・午後）	「どんぐりの家」	26名
平成24年9月18日	1回（午後）	「ローマの休日」	45名
平成24年9月19日	1回（午後）	「麦秋」	55名
平成24年9月20日	1回（午後）	「荒野の決闘」	47名
平成24年9月21日	1回（午後）	「お茶漬けの味」	54名
平成24年10月28日	1回（午後）	「はやぶさ/HAYABUSA」	50名
平成24年11月3日	1回（午後）	「カンフーパンダ」	58名
平成24年11月4日	1回（午後）	「旭山動物園物語 ペンギンが空をとぶ」	49名
平成24年12月22日	1回（午後）	「サンタクロースになった少年」	10名
平成24年12月25日	1回（午後）	「クリスマス・キャロル」「すてきなコンサート」	43名
平成25年1月22日	2回（午前・午後）	「カサブランカ」	81名
平成25年1月23日	2回（午前・午後）	「父ありき」	72名
平成25年1月24日	2回（午前・午後）	「嵐が丘」	80名
平成25年1月25日	2回（午前・午後）	「雨月物語」	69名
平成25年2月12日	2回（午前・午後）	「東京物語」	163名
平成25年2月13日	2回（午前・午後）	「バルカン超特急」	95名
平成25年2月14日	2回（午前・午後）	「戸田家の兄妹」	103名
平成25年2月15日	2回（午前・午後）	「第三の男」	114名
平成25年2月23日	2回（午前・午後）	「トムとジェリー」～お化け騒動他全7話～	98名
平成25年2月24日	2回（午前・午後）	「トムとジェリー」～目茶苦茶ゴルフ他全7話～	96名
平成25年3月23日	2回（午前・午後）	「ドナルド・ダック」～短編8話～	69名
平成25年3月24日	2回（午前・午後）	「チップとデール」～短編8話～	104名

計 2,066名

⑤ おはなし会

実 施 月 日	講 師	内 容	回数及び 入場者数
毎月 第1・3水曜日	図書館職員	・絵本 ・紙芝居 ・歌遊び	21回 172人

⑥ 一日図書館員（図書館への理解を深めてもらうため、図書館業務の体験を実施した。1日2回）

実 施 年 月 日	平成24年 8月1日	平成24年 8月2日	平成24年 8月3日	平成24年 8月7日	
参 加 人 数	12名	12名	12名	12名	計48名

⑦ 図書・雑誌リサイクル（廃棄図書の有効利用のため市民等への無料配布）

団体（公共施設等）向け

実 施 年 月 日	団 体 数	配 布 数
平成24年11月8日	42団体	図 書 1,004冊
平成24年6月16日 （エコフェア） 平成24年10月13日 （リサイクルフェア）	2団体	図 書 400冊

市 民 向 け

実 施 年 月 日	入 場 者 数	配 布 数
平成24年11月11日	489名	図 書 3,913冊
		雑 誌 1,984冊

⑧ 読書週間事業

実 施 年 月 日	事 業 名	内 容
平成24年4月23日 ～平成24年5月12日	子ども読書週間記念事業 「いちほらっ子読書フェスタ」	子どもたちに、おはなしや本の世界を 楽しみ親しんでもらい、子どもの読書 活動の推進を図った。
平成24年10月20日 ～平成24年11月11日	図書館iらんど 子ども読書活動推進フォーラム	文字・活字文化に一層親しんでもらう と同時に子どもの読書活動の推進を 図った。

(5) 利用状況

① 開館日数	291日
② 入館者数	475,091人
一日最多入館者数	2,520人
一日平均入館者数	1,633人
平日平均入館者数	1,483人
土曜日平均入館者数	1,860人
日曜日平均入館者数	1,968人
③ 図書類貸出冊数	778,729冊 (団体貸出を含む)
一日最多貸出数	4,700冊
一日平均貸出数	2,676冊
④ 視聴覚資料貸出点数	53,195点
一日最多貸出数	352点
一日平均貸出数	183点
※但し、録音図書1,460を含む。	
⑤ 全資料貸出数	831,924点 (団体貸出を含む)
一日最多貸出数	5,044点
一日平均貸出数	2,859点

(6) 夜間・祝日開館の利用状況

夜間開館については、週2回（水曜日・金曜日）、一般開架室を午後7時まで開館した。

① 開館日数	90日
② 入館者数（午後5時以降）合計	5,833人
③ 貸出人数	7,483人
④ 貸出冊数	27,445冊
⑤ 一日平均入館者数	65人
⑥ 一日平均貸出冊数	305冊
(午後5時時点の継続利用者含む)	

祝日開館については、元旦及び祝日が月曜日の場合を除くすべての祝日等を開館した。

① 開館日数	7日
② 入館者数合計	11,262人
③ 貸出人数	4,792人
④ 貸出冊数	20,658冊
⑤ 一日平均入館者数	1,609人
⑥ 一日平均貸出資料数	2,951冊

3. 蔵書点検

中央図書館では年1回休館し、蔵書点検を行った。

期 間	作 業 内 容	延作業人数
平成25年 2月28日～3月6日	開架資料628, 051冊をスキャンし、データベースの照合を行い所蔵状況を確認した。	116人

4. 広報

(1) 刊行物 平成24年度の刊行物は次のとおり。

刊 行 物 名	配 布 対 象	作成部数
図書館年報	県内図書館、市の関係機関等	250部
図書館報「こすもす」(年4回)	市内公立・私立学校、市の施設、県内図書館 他	1,300部/回
一般向け図書館案内 「ようこそ図書館へ」	市内各公民館図書室・コミュニティセンター図書室	3,500部
新1年生向け図書館案内 「図書館へいこう!」	市内公立・私立小学校	3,000部

(2) 展示

	展示架 1	展示架 2	セレクトブックコーナーA	セレクトブックコーナーBC
4月	夏をさきどり! ～自由研究はじめちゃ おう～	いちほらっ子 読書フェスタ2012	だれかに話そう だれかに頼ろう (自殺防止)	文学賞受賞作品 新1年生
5月			ザ・タワー 天体ショー 金環食	文学賞受賞作品 漬物・保存食・果実酒等
6月	<保健センター> 世界禁煙デー	原作と映像、それぞれで 味わってみませんか?	6.15は千葉県民の日	オリンピック今昔物語 漬物・保存食・果実酒等
7月	姉妹都市モビール		今年も暑いぞ! 今から熱中症対策	オリンピック今昔物語 夏休み課題図書・自由研究
8月	<保健センター> メタボリックシンドロームを 予防しよう!	下町歩き	怪談から都市伝説へ	語り継ぐこと 戦争と平和 夏休み課題図書・自由研究
9月	<保健センター> ガン検診	子ども読書 フォーラム講演会 講師「斉藤洋」氏 展	9/1～10 <五井消防署> 救急の日～救急医療週間～ 子どもを守り育てる社会へ	語り継ぐこと 3.11 防災特集
図書館 i らんど 2012				
10月	子ども読書 フォーラム講演会 講師「斉藤洋」氏 展	子ども読書 フォーラム講演会 講師「斉藤洋」氏 展	目を大切に!	丸谷オーさんを偲んで ノーベル賞 丸谷オーさんを偲んで LibraNavi

11月	内房線100年物語	内房線100年物語	シーズン到来！大掃除	文学講座 講師「阿刀田高」展 年賀状を書こう
12月	文学講座 講師「阿刀田高」展	ラジオ・テレビ放送の事 始め 昭和のスター・ヒーロー・アイドル	クリスマス特集	文学講座 講師「阿刀田高」展 シーズン到来！大掃除
2012年1月		星に願いを	謹賀新年	文学講座 講師「阿刀田高」展 新成人へ
			からだポッカポッカ	文学講座 講師「阿刀田高」展 バレンタイン
2月	TIMEで見る40年	図書館手芸倶楽部	日本の伝統芸能	文学講座 講師「阿刀田高」展 入園・入学
3月	<保健センター> 健康いちばら21 ～心の健康づくりの 普及啓発～		心の健康	3. 11 入園・入学

◇ その他《特集》 [ブラウジングコーナーの一角（中央カウンター前）]

返却された小説等・・・・・・・・・・通年

課題図書・・・・・・・・・・6月～8月

新着図書・・・・・・・・・・通年

5. 視察等来館者

中央図書館で、施設見学・体験学習等の受け入れを行った。

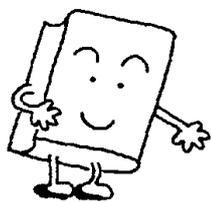
内 容	対 象	人 数 等
職場体験学習	小・中学生	45人（12校）
施設見学	幼稚園・小学生	107人（3校）
インターンシップ	高校生・大学生	8人（5校）
図書館学実習	高等専門生・大学生	1人（1校）
社会奉仕体験活動	小・中初任・高10年勤続教諭	6人（6校）

6. 館外活動事業

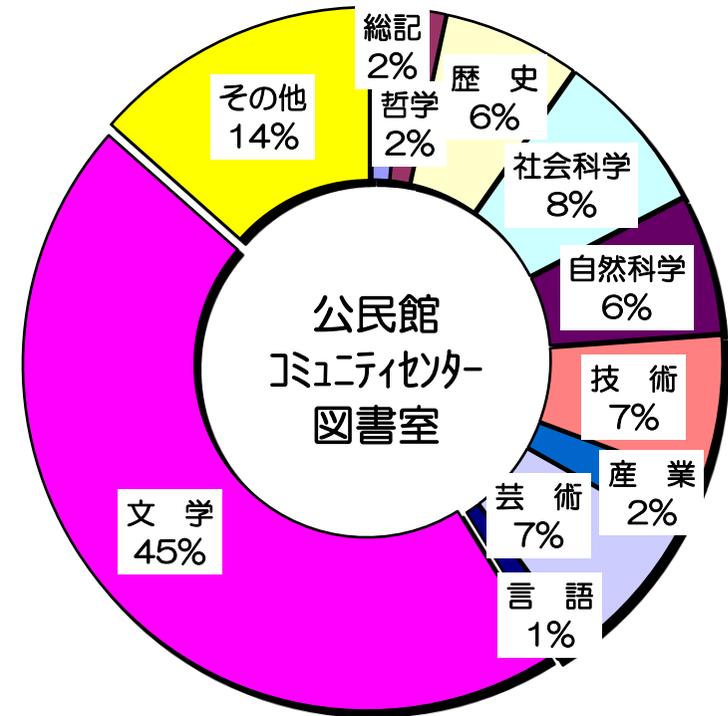
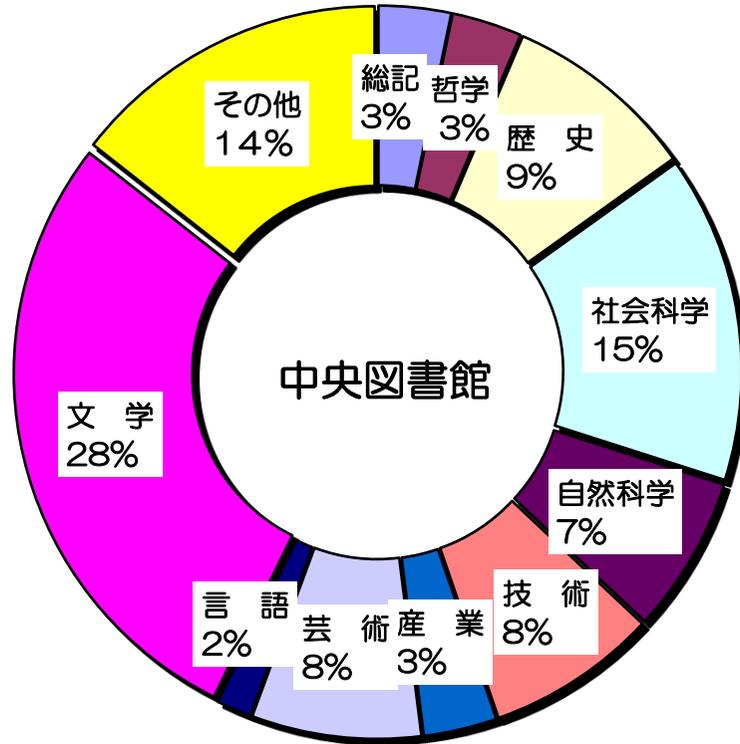
中央図書館から出かけて図書・読書普及活動を実施

内 容	対 象	訪問施設名	実施年月日
絵本の選び方	一般	姉崎公民館	平成 24 年 7 月 6 日
ブックトーク「平和を考えよう」	6年生	白幡小学校	平成 24 年 7 月 11 日
読み聞かせ・しりとりゲーム	児童	東海小児童クラブ	平成 24 年 7 月 25 日
みんなの夏をあてよう！	児童	国分寺台小児童クラブ	平成 24 年 7 月 26 日
こわい話	児童	市原小児童クラブ	平成 24 年 8 月 8 日
こわい話	児童	五所小児童クラブ	平成 24 年 8 月 23 日
ブックトーク「ともだち」	1年生	白幡小学校	平成 24 年 9 月 7 日
ブックトーク「身近な生きもの」	2年生	白幡小学校	平成 24 年 9 月 26 日
家読「家読に役立つ子どもの心の発達段階を ふまえた選書と読み聞かせの方法	一般	八幡公民館	平成 24 年 10 月 11 日
おはなし会	1・2年生	市西小学校	平成 24 年 10 月 16 日
おはなし会	3年生	市西小学校	平成 24 年 10 月 17 日
ブックトーク「思いやり」	4年生	白幡小学校	平成 24 年 10 月 18 日
ブックトーク「世界遺産」	5年生	白幡小学校	平成 24 年 10 月 23 日
ブックトーク「クジラや犬・猫などの動物について」	3年生	白幡小学校	平成 24 年 11 月 16 日
おはなし会	1年生	牛久小学校	平成 24 年 12 月 12 日
おはなし会	2年生	牛久小学校	平成 24 年 12 月 12 日
ブックトーク「ことわざ・慣用句」	3年生	牛久小学校	平成 24 年 12 月 12 日
おはなし会	小学部1・3・4 5・6年生	市原特別支援学校	平成 24 年 12 月 13 日
おはなし会	中学部わんぱくグループ	市原特別支援学校	平成 24 年 12 月 14 日
ブックトーク「おいしいもの なんだ？」	中学部教室グループ	市原特別支援学校	平成 24 年 12 月 14 日
おはなし会	小学部1年生	市原特別支援学校	平成 24 年 12 月 14 日
おはなし会	小学部2年生	市原特別支援学校	平成 24 年 12 月 14 日
おはなし会	小学部3・4年生	市原特別支援学校	平成 24 年 12 月 14 日
総合学習1 / 2成人式	4年生	国分寺台西小学校	平成 25 年 1 月 30 日
ブックトーク「雪」	1・2年生	戸田小学校	平成 25 年 1 月 31 日
ブックトーク「見える？見えない？」	3・4年生	戸田小学校	平成 25 年 1 月 31 日
ブックトーク「秘密基地の作り方」	5・6年生	戸田小学校	平成 25 年 1 月 31 日
ジャックと豆の木・紙芝居	児童	国分寺台小児童クラブ	平成 25 年 3 月 28 日

参 考 资 料



請求記号別蔵書比 平成24年度末現在



図書館蔵書統計

1. 請求記号別蔵書数

平成25年3月31日現在

資料区分		総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
施設名													
中央図書館		23,634	22,923	63,027	106,251	50,969	55,818	23,973	55,397	11,264	204,321	104,389	721,966
電算 オン ライ ン 化 施 設	姉崎公民館	253	418	1,763	1,644	1,823	2,281	838	1,945	317	17,628	3,765	32,675
	有秋公民館	256	292	1,049	940	1,004	1,379	414	1,003	253	8,218	3,743	18,551
	五井公民館	1,217	1,703	4,904	9,219	4,344	3,603	1,474	4,128	973	30,306	7,092	68,963
	国分寺公民館	224	293	1,456	1,744	1,791	1,577	472	1,417	246	8,603	3,380	21,203
	八幡公民館	396	569	1,919	1,482	1,626	2,365	816	2,091	383	19,554	3,962	35,163
	辰巳公民館	421	483	1,458	1,344	1,715	2,009	762	2,024	426	11,790	4,198	26,630
	菊間 コミュニティセンター	239	450	1,201	1,249	1,577	1,645	452	1,861	260	9,913	2,118	20,965
	市津公民館	295	373	1,515	1,510	1,591	1,746	616	2,043	231	10,204	4,154	24,278
	ちはら台 コミュニティセンター	1,024	483	1,742	2,090	1,973	1,857	715	1,510	405	12,620	4,162	28,581
	三和 コミュニティセンター	466	470	1,366	1,470	1,431	1,670	499	1,458	255	9,065	2,122	20,272
	南総公民館	643	569	2,777	3,027	2,184	2,446	1,056	3,087	503	12,972	5,283	34,547
	加茂公民館	78	266	1,232	878	1,414	1,287	423	1,029	142	7,649	3,212	17,610
	小計	5,512	6,369	22,382	26,597	22,473	23,865	8,537	23,596	4,394	158,522	47,191	349,438
合計	29,146	29,292	85,409	132,848	73,442	79,683	32,510	78,993	15,658	362,843	151,580	1,071,404	

※中央図書館の”その他”には視聴覚資料を含む

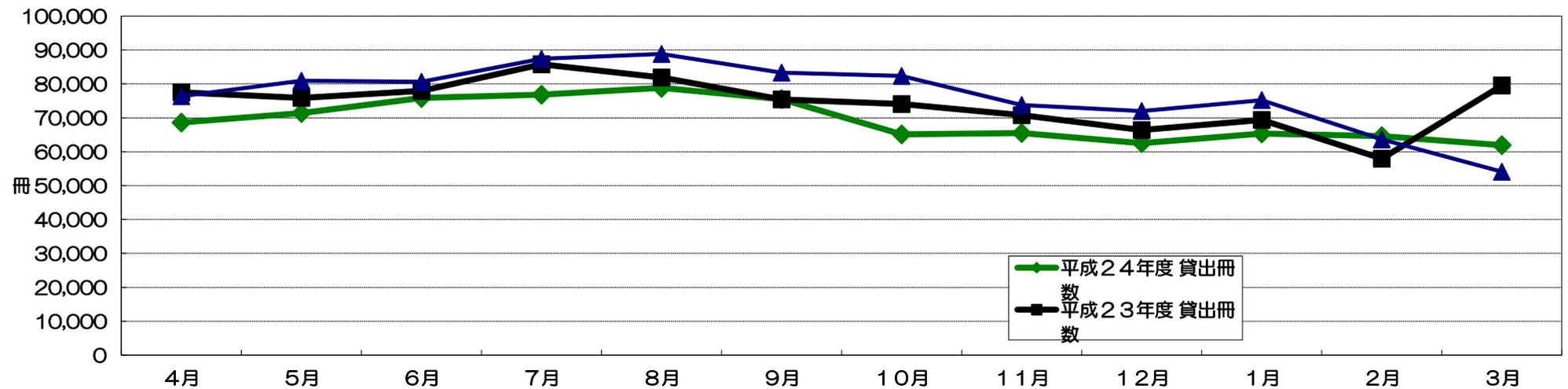
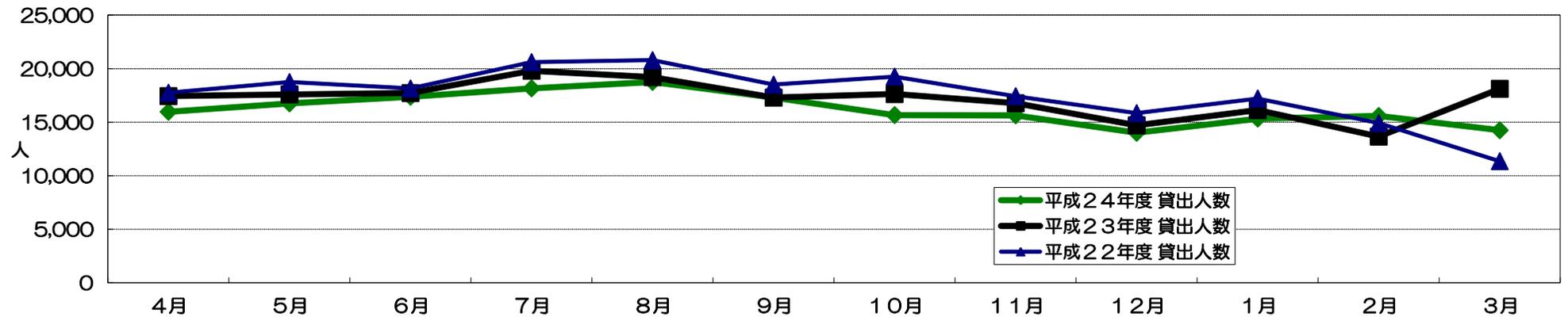
2. 資料区分別蔵書数

平成25年3月31日現在

資料区分 施設名	個人貸出資料									禁帯資料			団体貸出資料			視聴覚資料	合計
	一般図書	文庫	大活字本	児童図書	絵本	紙芝居	雑誌	青少年図書	外国語図書	郷土関係図書	一般参考図書	児童参考図書	一般図書	児童図書	絵本		
中央図書館	418,716	53,789	2,677	62,962	37,293	2,178	37,138	12,112	2,709	11,481	19,979	522	16,677	16,964	14,366	12,403	721,966
電 算 オ ン ラ イ ン 化 施 設	姉崎公民館	18,196	3,862	317	6,267	3,644	121			106	162	0					32,675
	有秋公民館	10,442	81		4,117	3,625	118			12	153	3					18,551
	五井公民館	40,708	6,365	1	13,193	6,736	356			118	1,412	74					68,963
	国分寺公民館	11,612	313	46	5,520	3,209	171			75	250	7					21,203
	八幡公民館	18,473	4,972		7,220	3,764	198			299	206	31					35,163
	辰巳公民館	12,266	1,295		8,524	4,069	129			45	225	77					26,630
	菊間 コミュニティセンター	14,549	709		3,356	1,922	196	1		25	179	28					20,965
	市津公民館	13,183	791		5,979	3,993	161			23	124	24					24,278
	ちはら台 コミュニティセンター	13,855	2,705	235	6,955	3,947	215			95	429	145					28,581
	三和 コミュニティセンター	13,524	330		3,975	2,023	99	1		44	275	1					20,272
南総公民館	21,498	802		5,803	5,057	226			447	676	38					34,547	
加茂公民館	9,282	111	90	4,781	3,151	61			23	108	3					17,610	
合計	616,304	76,125	3,366	138,652	82,433	4,229	37,138	12,114	2,709	12,793	24,178	953	16,677	16,964	14,366	12,403	1,071,404

3. 月別貸出数の推移

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
平成24年度	貸出人数	15,968	16,757	17,378	18,159	18,760	17,292	15,661	15,638	14,005	15,331	15,576	14,243	194,768
	貸出冊数	68,589	71,391	75,822	76,800	78,809	75,514	65,094	65,495	62,541	65,378	64,579	61,912	831,924
平成23年度	貸出人数	17,431	17,591	17,716	19,799	19,201	17,288	17,623	16,767	14,698	16,123	13,650	18,111	205,998
	貸出冊数	77,495	75,875	77,943	85,777	81,868	75,413	74,042	70,755	66,362	69,366	57,937	79,531	892,364
平成22年度	貸出人数	17,749	18,740	18,147	20,609	20,793	18,506	19,261	17,425	15,844	17,213	14,909	11,358	210,554
	貸出冊数	76,351	80,901	80,603	87,370	88,823	83,302	82,328	73,762	71,978	75,218	63,617	54,098	918,351



購入逐次刊行物（雑誌） 平成25年度

週 刊

No.		雑誌タイトル	出 版 社	保存期間	発売日
1	ア	AERA	朝日新聞社	3年	月曜日
2		an・an	マガジナウ	3年	水曜日
3	エ	エコノミスト	毎日新聞出版局	3年	月曜日
4	サ	週刊サッカーダイジェスト	日本スポーツ企画出版社	永年	火曜日
5		週刊サッカーマガジン	ハースポーツマガジン社	永年	火曜日
6		サンデー毎日	毎日新聞社	3年	火曜日
7	シ	週刊朝日	朝日新聞社	3年	火曜日
8		週刊女性	主婦と生活社	3年	火曜日
9		週刊新刊全点案内	図書館流通センター	3年	火曜日
10		週刊新潮	新潮社	3年	木曜日
11		週刊ガヤメン	ガヤメン社	3年	月曜日
12		週刊東洋経済	東洋経済新報社	永年	月曜日
13		週刊文春	文芸春秋	3年	木曜日
14		週刊ベースボール	ハースポーツマガジン社	3年	月曜日
15	タ	TIME	New york. Time	永年	火曜日
16	ニ	日経ビジネス	日経BP	3年	金曜日
17		ニュースウィーク日本語版	TBSブリタニカ	永年	水曜日

隔 週 刊 等

No.		雑誌タイトル	出 版 社	保存期間	発売日
1	キ	キネマ旬報	キネ旬報	5年	5・20日
2	ス	Sports Graphic Number	文芸春秋	5年	隔週木曜日
3	タ	Tarzan	マガジナウ	5年	第2・4水曜日
4	二	日経パソコン	日経BP	5年	第2・4月曜日
5	ハ	Hanako	マガジナウ	3年	第2・4木曜日
6	フ	婦人公論	中央公論社	5年	7・22日
7		PRESIDENT	プレジデント社	5年	第2・4月
8	モ	モノ・マガジン	ワールドフォトプレス	5年	2・16日

月 刊 等

No.		雑誌タイトル	出 版 社	保存期間	発売日
1	ア	AERA With Kids	朝日新聞社	5年	季刊
2		アサヒカメラ	朝日新聞社	5年	20日
3		アントレ	リクルート	5年	27日
4	イ	いきいき	ユーリーグ	5年	10日
5		磯投げ・情報	ハースポーツマガジン社	5年	25日
6		一枚の絵	一枚の絵	5年	21日
7		遺伝	裳華房	5年	偶数月25日
8		田舎暮らしの本	宝島社	5年	3日
9		いぬのきもち	ハネッコホレーション	5年	10日

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間	発売日
10	ウ	With	講談社	5年	28日
11		VERY	光文社	5年	28日
12		潮	潮	5年	5日
13	エ	栄養と料理	女子栄養大学出版部	5年	9日
14		Expert Nurse	照林社	5年	20日
15		SFマガジン	早川書房	5年	25日
16		ESSE	フジテレビジョン	5年	7日
17		NHK趣味の園芸	NHK出版	永年	16日
18		NHKきょうの健康	NHK出版	永年	16日
19		NHKきょうの料理	NHK出版	永年	16日
20		NHKやさいの時間	NHK出版	永年	21日
21		FQ JAPAN	アクセスインターナショナル	5年	3・6・9・12月1日
22		園芸ガイド	主婦の友	5年	奇数月8日
23		演劇界	演劇界	5年	27日
24		演劇ぶっく	演劇ぶっく	5年	奇数月9日
25	オ	AutoCamper	八重洲出版	5年	15日
26		大きな時刻表	交通出版社	5年	季刊
27		オール読物	文藝春秋	5年	5日
28		音楽の友	音楽の友社	5年	18日
29	カ	CasaBRUTUS	マガジンハウス	5年	10日
30		ガーデン&ガーデン	山と溪谷社	5年	季刊
31		科学	岩波書店	永年	25日
32		化学経済	化学工業日報社	5年	1日
33		かがくのとも	福音館書店	永年	3日
34		岳人	東京新聞出版局	5年	15日
35		学校図書館	学校図書館協議会	永年	10日
36		家庭画報	世界文化社	5年	1日
37		韓国語ジャーナル	アルク	5年	季刊
38	キ	CUTIE	宝島社	5年	12日
39		近代柔道	ハースト・ルマガジン社	5年	22日
40	ク	月刊クーヨン Cooyon	クヨウハウス出版部	5年	3日
41		COURRIER JAPON	講談社	5年	25日
42		暮らしの手帖	暮らしの手帖社	永年	奇数月25日
43		CLASSY	光文社	5年	28日
44		ぐるっと千葉	パマガジン	永年	25日
45		群像	講談社	5年	7日
46	ケ	経済セミナー	日本評論社	永年	12日
47		芸術新潮	新潮社	5年	25日
48		Gainer	光文社	5年	10日
49		現代詩手帖	思想社	5年	25日
50		建築知識	エクスナレッジ	5年	20日
51		月刊剣道日本	剣道ジャーナル	5年	25日
52	コ	航空ファン	文林堂	5年	21日

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間	発売日
53		厚生の指標	厚生統計出版	永年	15日
54		公募ガイド	公募ガイド社	5年	9日
55		こころの科学	日本評論社	5年	偶数月25日
56		子どもと読書	親子読書地域文庫全国連絡会	永年	偶数月20日
57		子どもと昔ばなし	小澤昔ばなし研究所	5年	1・4・7・10月20日
58		子供の科学	誠文堂新光社	永年	10日
59		子どものしあわせ	草土文化	5年	5日
60		こどものとも	福音館書店	永年	5日
61		(0・1・2) こどものとも	福音館書店	永年	9日
62		(年少版) こどものとも	福音館書店	永年	3日
63		(年中向き) こどものとも	福音館書店	永年	10日
64		この本読んで!	出版文化産業	永年	季刊
65		こどもとしゃかん	東京子ども図書館	永年	1・4・7・10月20日
66		GOLF DIGEST	ゴルフダイジェスト社	5年	25日
67		月刊碁ワールド	日本棋院	5年	20日
68	サ	サーフィンライフ	マリン企画	5年	10日
69		CYCLE SPORT	八重洲出版	5年	20日
70		ZAITEN	財界展望新社	5年	1日
71		茶道雑誌	河原書店	5年	9日
72		サライ	小学館	5年	10日
73		THE 21	PHP	5年	10日
74		散歩の達人	交通新聞社	5年	21日
75	シ	JJ	光文社	5年	23日
76		JTB時刻表	JTBパブリッシング	5年	20日
77		CNN English EXPRESS	朝日出版社	5年	6日
78		月刊自家用車	内外出版社	5年	1日
79		思想	岩波出版	5年	23日
80		CDジャーナル plus DVD	音楽出版社	5年	20日
81		児童心理	金子書房	5年	3日
82		月刊社会教育	国土社	永年	25日
83		じゃらん	リクルート	5年	1日
84		自遊人	カラット	5年	奇数月26日
85		住宅建築	建築資料研究社	永年	19日
86		趣味の山野草	柘の葉書房	5年	12日
87		ジュリスト	有斐閣	永年	25日
88		将棋世界	日本将棋連盟出版部	5年	3日
89		小説現代	講談社	5年	22日
90		小説新潮	新潮社	5年	22日
91		小説宝石	光文社	5年	22日
92		食生活	全国地区衛生組織連合会	5年	10日
93		新潮	新潮社	5年	7日
94		新潮45	新潮社	5年	18日
95		新ハイキング	新ハイキング社	5年	15日

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間	発売日
96		新幼児と保育	小学館	5年	奇数月8日
97	ス	すてきな奥さん	主婦と生活社	5年	2日
98		すてきにハンドメイド	日本放送出版協会	5年	21日
99		STEREO	音楽の友社	5年	19日
100		STORY	光文社	5年	1日
101		すばる	集英社	5年	6日
102		新しい住まいの設計	扶桑社	5年	21日
103		墨	芸術新聞社	5年	奇数月1日
104	セ	青少年問題	青少年問題	永年	1・4・7・10月1日
105		正論	産業経済新聞社	5年	1日
106		世界	岩波書店	5年	8日
107		月刊専門料理	柴田書店	5年	16日
108	ソ	装苑	文化出版局	5年	28日
109		壮快	マキノ出版	5年	16日
110	タ	ダ・ヴィンチ	メディアファクトリー	5年	6日
111		たくさんのふしぎ	福音館書店	永年	3日
112		卓球王国	卓球王国	5年	21日
113		旅の手帖	交通新聞社	5年	10日
114		たまごクラブ	ハネッコ・ホーレション	5年	15日
115		短歌	角川書店	5年	25日
116		淡交	淡交社	5年	28日
117		ダンスビュー	モダン出版株式会社	5年	27日
118		dancyu	プレイデット社	5年	6日
119	チ	ちいさなかがくのとも	福音館書店	永年	1日
120		地方史研究	地方史研究協議会	永年	偶数月1日
121		月刊地方自治	ぎょうせい	永年	5日
122		チャイルドヘルス	診断と治療社	5年	1日
123		中央公論	中央公論社	5年	10日
124		地理	古今書院	5年	25日
125	ツ	通訳翻訳ジャーナル	イカロス	5年	偶数月21日
126		つり人	つり人社	5年	25日
127	テ	鉄道ファン	交友社	永年	21日
128		天然生活	地球丸	5年	20日
129		月刊天文ガイド	誠文堂新光社	永年	5日
130	ト	特選街	マキノ出版	5年	3日
131		tocotoco (トコトコ)	第一プロGRESS	5年	1・4・7・10月15日
132		図書館の学校	図書館振興財団	永年	3・6・9・12月第3木曜
133		Driver	八重洲出版	5年	20日
134		トランジスタ技術	CQ出版	5年	10日
135	ナ	ファッショングラフィック (日本版)	日経BP出版センター	永年	30日
136	ニ	日経Woman	日経ホーム出版社	5年	7日
137		日経サイエンス	日経サイエンス	5年	25日
138		日経デザイン	日経BP	5年	24日

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間	発売日
139		日経トレンディ	日経ホーム出版社	5年	4日
140		日経PCビギナーズ	日経BP	5年	13日
141		日経ヘルス	日経BP	5年	2日
142		日経マネー	日経ホーム出版社	5年	21日
143		日本児童文学	日本児童文学者協会	永年	奇数月9日
144		日本歴史	吉川弘文社	5年	20日
145		Newsがわかる	毎日新聞社	5年	15日
146		Newton	ニュートンプレス	永年	26日
147	ネ	ねこのきもち	猫の手帖社	5年	12日
148	ノ	農耕と園芸	誠文堂新光社	5年	23日
149		ノジュール	JTBパブリッシング	5年	月末
150		のらのら	農山漁村文化協会	5年	季刊1日
151		non'no	集英社	5年	5・20日
152	ハ	BIRDER	文一総合出版	5年	16日
153		俳句	角川学芸出版	5年	25日
154		月刊ハウジング	リクルート	5年	21日
155		月刊バスケットボール	日本文化出版	5年	25日
156		花時間	角川書店	5年	7日
157		母の友	福音館書店	5年	3日
158	ヒ	BE-PAL	小学館	5年	10日
159		BIG TOMORROW	青春出版社	5年	25日
160		ひよこクラブ	ハネッコホレーション	5年	15日
161		ひらがなタイムズ	ヤック企画	5年	5日
162	フ	FEMALE	ブティック社	5年	28日
163		月刊福祉	全国社会福祉協議会	5年	6日
164		婦人画報	アソシエイト婦人画報社	5年	7日
165		婦人之友	日本婦人団体連合会	5年	12日
166		ふらんす	白水社	5年	24日
167		Pre-mo	主婦の友社	5年	15日
168		文学界	文芸春秋	5年	7日
169		月刊文化財	第一法規出版	永年	15日
170		文芸春秋	文芸春秋	5年	10日
171	ハ	Baby-mo	主婦の友社	5年	15日
172	ホ	VOICE	PHP研究所	5年	10日
173		房総及び房総人	房総社	永年	1日
174		法律時報	日本評論社	永年	27日
175		POPEYE	マガジソウ	5年	10日
176		盆栽世界	新企画出版局	5年	6日
177		本の雑誌	集英社	5年	10日
178	マ	孫の力	木楽舎	5年	奇数月25日
179		MADO 美術の窓	生活の友社	5年	20日
180		marisol	集英社	5年	7日
181		Marine Diving	水中造形ソカ	5年	10日

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間	発売日
182	ミ	ミステリーマガジン	早川書房	5年	25日
183		ミセス	文化出版局	5年	7日
184		みんなのうた	日本放送出版協会	永年	奇数月18日
185		MEN' S CLUB	アソシエイト婦人画報社	5年	10日
186		MEN' S NON・NO	集英社	5年	10日
187	モ	MORE	集英社	5年	28日
188		月刊MOE	白泉社	5年	3日
189		モーターサイクリスト	八重洲出版	5年	1日
190	ヤ	山と溪谷	山と溪谷社	5年	15日
191	ユ	ゆうゆう	主婦の友社	5年	1日
192	ラ	ランナーズ	ランナーズ	5年	22日
193	リ	LEE	集英社	5年	7日
194		陸上競技マガジン	ハースポーツマガジン社	5年	14日
195		旅行読売	読売新聞社	5年	2日
196	レ	歴史読本	新人物往来社	5年	24日
197		レコード芸術	音楽の友社	5年	20日
198	ワ	和楽	小学館	5年	6日

○ 市原市立中央図書館設置条例

平成3年3月25日

条例第2号

(趣旨)

第1条 この条例は、市原市立中央図書館（以下「中央図書館」という。）の設置に関し必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 市は、市民の教育と文化の発展に寄与するため、中央図書館を設置する。

(名称及び位置)

第3条 中央図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称 市原市立中央図書館

位 置 市原市更級5丁目1番地51

(図書館協議会)

第4条 中央図書館に、図書館法（昭和25年法律第118号）第14条第1項の規定により、市原市立中央図書館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会の委員（以下「委員」という。）は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験者のある者の中から教育委員会が委嘱する。

3 委員の定数は、12人以内とする。

4 委員の任期は、2年とし、再任されることを妨げない。

5 委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委任)

第5条 この条例に定めるもののほか、中央図書館に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。

(平成3年9月30日教委規則第8号で平成3年11月27日から施行)

(市原市特別職の職員等の給与および費用弁償支給に関する条例の一部改正)

2 市原市特別職の職員等の給与および費用弁償支給に関する条例（昭和38年市原市条例第85号）の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

附 則（平成17年9月29日条例第47号）

この条例は、平成17年11月28日から施行する。

附 則（平成23年7月22日条例第12号）

この条例は、規則で定める日から施行する。

(平成23年7月22日規則第33号で平成23年7月23日から施行)

附 則（平成24年3月12日条例第7号）

(施行期日)

1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。

2 この条例の施行の際、現に市原市立中央図書館協議会の委員である者の任期は、改正後の第4条第4項にかかわらず、平成25年6月30日までとする。

○ 市原市立中央図書館管理運営規則

平成3年7月3日

教委規則第7号

(趣旨)

第1条 この規則は、市原市立中央図書館（以下「中央図書館」という。）の管理運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 中央図書館の開館時間は、午前9時30分から午後5時まで（水曜日及び金曜日にあつては、午後7時まで）とする。ただし、中央図書館長（以下「館長」という。）は特に必要と認めるときは、これを臨時に変更することができる。

2 館長は、前項ただし書の規定により臨時に開館時間を変更したときは、その旨を中央図書館に掲示しなければならない。

(休館日)

第3条 中央図書館の休館日は、次の各号に掲げる日とする。ただし、館長が管理上必要があると認めるときは、休館日を変更し、又は臨時に休館日を定めることができる。

(1) 月曜日

(2) 12月29日から翌年の1月3日まで（月曜日にあたる日を除く。）

(3) 毎月の末日（その日が土曜日、日曜日又は前2号に掲げる日にあたるときは、その日前においてその日に最も近い土曜日、日曜日又は前2号に掲げる日でない日）

(4) 特別整理期間（1回につき15日以内で、年2回館長が定める日をいう。以下同じ。）

2 前項第1号の規定にかかわらず、5月3日、4日又は5日が月曜日である場合にあっては、当該日を開館する日とし、同月の6日を休館日とする。

3 館長は、特別整理期間を定めたとき、臨時に休館日を変更したとき、及び臨時に休館日を定めたときは、その旨を中央図書館に掲示しなければならない。

(入館の制限)

第4条 館長は、公の秩序又は善良の風俗を乱すおそれがあると認められる者及び館長の指示に従わない者に対し、入館を拒否し、又は退館を命ずることができる。

(館内利用)

第5条 図書、記録、視聴覚資料その他の資料（以下「図書館資料」という。）を中央図書館内で利用する者は、館長の指示に従い所定の場所において利用しなければならない。

(貸出し)

第6条 館長が指定した図書館資料は、貸出しをしないものとする。

2 図書館資料の貸出しを受けようとするもの（第9条第1項に規定する同種施設間貸出しを受けようとするものを除く。）は、図書利用カード（別記第1号様式）により館長に申し込まなければならない。この場合において、市原市教育委員会（以下「教

育委員会」という。)が指定する市の施設から交付された図書利用カードにより当該申込みをすることができる。

- 3 前項の図書利用カードの交付を受けようとするものは、図書利用カード交付申請書(別記第2号様式)により館長に申込みをし、当該交付を受けるものとする。この場合において、当該申込みをしようとするものは、身分証明書、運転免許証その他の貸出しを受ける資格を証明するものを提示しなければならない。
- 4 図書利用カードの交付を受けたものは、図書利用カードを亡失し、若しくは破損したとき、又は前項の図書利用カード交付申込書の記載事項に変更が生じたときは、速やかに市原市立中央図書館図書利用カード亡失・破損・変更届出書(別記第3号様式)により館長に届け出なければならない。
- 5 図書利用カードを亡失又は破損した場合の図書利用カードの再交付については、第3項の規定を準用する。
- 6 交付された図書利用カードは、他人に貸与してはならない。
- 7 図書利用カードの交付を受けたものは、図書館資料の貸出しを受けることができる資格を失ったとき、又は図書利用カードが不用になったときは、速やかに当該利用カードを館長に返却しなければならない。

(個人貸出し)

第7条 図書館資料の個人貸出しを受けることができる者は、次の各号に掲げる者とする。

- (1) 本市に住所を有する者
 - (2) 市内に勤務し、又は通学する者
 - (3) その他館長が特に必要と認める者
- 2 個人貸出しを受けることができる図書館資料の数は、視聴覚資料以外の図書館資料にあっては1人10冊(教育委員会が指定する市の施設から貸出しを受けることができる資料数を含む。)以内とし、視聴覚資料にあっては1人2点以内とする。
 - 3 図書館資料の個人貸出しの期間は、2週間以内とする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、これを短縮し、又は貸出期間内に申し出た者に対してのみ、2週間の限度として貸出期間を延長することができる。
 - 4 個人貸出しを受けた図書館資料は、他人に貸与してはならない。
 - 5 図書館資料の個人貸出しを受けた者は、中央図書館のほか、教育委員会が指定する施設に当該図書館資料を返却することができる。

(団体貸出し)

第8条 図書館資料の団体貸出しを受けることができる団体は、市内の官公署、学校、社会教育関係団体その他の団体で館長が適当と認めるものとする。

- 2 団体貸出しを受けることができる視聴覚資料以外の図書館資料の数は、1団体300冊以内とする。
- 3 視聴覚資料以外の図書館資料の団体貸出しの期間は、3月以内とする。ただし、館

長が特に必要があると認めるときは、これを短縮することができる。

- 4 団体貸出しを受けることができる視聴覚資料の数及び貸出期間は、館長が定める。
(同種施設間貸出し等)

第9条 図書館資料の同種施設間貸出しを受けることができる施設は、社会教育法（昭和24年法律第207号）第21条第1項の規定により本市が設置する公民館その他の施設で館長が適当と認めるものとする。

- 2 前項に規定するもののほか、同種施設間貸出し及び借受けに必要な事項は、館長が定める。
(寄贈及び寄託)

第10条 中央図書館に図書館資料を寄贈し、又は寄託しようとする者は、教育委員会に市原市立中央図書館資料寄贈・寄託申込書（別記第4号様式）を提出し、承認を受けなければならない。

- 2 教育委員会は、前項の承認をしたときは、寄贈者又は寄託者に市原市立中央図書館資料寄贈・寄託承認通知書（別記第5号様式）により通知するものとする。
- 3 図書館資料の寄贈及び寄託に要する経費は、寄贈者又は寄託者の負担とする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、この限りでない。
- 4 寄託された図書館資料の取扱いについては、市の所有に属する図書館資料の取扱いの例による。
- 5 教育委員会は、寄託された図書館資料をやむを得ない理由により亡失し、汚損し、又は破損した場合は、その責めを負わないものとする。

(複製)

第11条 調査研究のため図書館資料の複製物の交付を受けようとする者は、館長に市原市立中央図書館資料複製申込書（別記第6号様式）を提出しなければならない。

- 2 館長は、前項の申込みがあったときは、次の各号に掲げる場合を除き、複製物を交付するものとする。
 - (1) 著作権法（昭和45年法律第48号）その他の法令に違反するとき。
 - (2) 複製により図書館資料に損傷を与えるおそれがあるとき。
 - (3) その他館長が不適當と認めるとき。

- 3 前項の規定により複製の交付を受けた者は、実費相当額を納めなければならない。
(損害賠償)

第12条 中央図書館の利用者は、図書館資料を亡失し、又は著しく汚損若しくは破損したときは、その旨を館長に市原市立中央図書館資料亡失・汚損・破損届（別記第7号様式）により届け出なければならない。

- 2 前項の場合において、当該利用者は当該図書館資料に相当するものを納付し、又はその損害を賠償しなければならない。
(視聴覚ホール及び集会室の利用)

第13条 視聴覚ホール及び集会室を利用しようとするものは、あらかじめ館長に市原市立中央図書館視聴覚ホール・集会室利用申込書（別記第8号様式）を提出し、承認

を受けなければならない。

- 2 館長は、前項の承認をしたときは、視聴覚ホール及び集会室の利用者に市原市立中央図書館視聴覚ホール・集会室利用承認通知書（別記第9号様式）により通知するものとする。
- 3 館長は、中央図書館の事業に適合しないと認めるとき、及び管理上支障があると認めるときは、利用を承認してはならない。
- 4 館長は、利用を承認した後において、次の各号の一に該当すると認める場合は、利用条件を変更し、又は利用を停止し、若しくは利用の承認を取り消すことができる。
 - (1) 利用目的が承認の内容と相違したとき。
 - (2) 利用者がこの規則に違反したとき。
 - (3) 災害により視聴覚ホール及び集会室の利用ができなくなったとき。
 - (4) その他中央図書館の管理運営上支障があるとき。
- 5 視聴覚ホール及び集会室の利用者は、中央図書館の職員が中央図書館の管理上の必要により入室を要求したときは、これを拒むことができない。

（図書館協議会）

第14条 市原市立中央図書館設置条例（平成3年市原市条例第2号。以下「条例」という。）第4条に規定する市原市立中央図書館協議会（以下「協議会」という。）に会長を置き、協議会の委員（以下「委員」という。）の互選により定める。

- 2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。
- 3 会長に事故あるとき、又は欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員がその職務を代理する。
- 4 協議会は、会長が招集し、会長が会議の議長となる。
- 5 協議会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。
- 6 協議会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 7 協議会の庶務は、中央図書館において処理する。

（委任）

第15条 この規則に定めるもののほか、中央図書館の管理運営に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

（施行期日）

- 1 この規則は、条例の施行の日から施行する。

（経過措置）

- 2 この規則の施行の際、現に教育委員会にこの規則別記第2号様式と同様の様式の図書利用カード交付申込書により図書利用カードの交付申込みをし教育委員会からこの規則別記第1号様式と同様の様式の図書利用カードの交付を受けている者は、この規則第6条第3項の規定により図書利用カード交付の申込みをし当該図書利用カードの

交付を受けている者とみなし、当該図書利用カード交付申込書及び当該図書利用カードは、それぞれこの規則第6条第3項の図書利用カード交付申込書及びこの規則第6条第2項の図書利用カードとみなす。

附 則（平成5年3月31日教委規則第3号）

この規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則（平成10年3月30日教委規則第3号）

この規則は、平成10年4月1日から施行する。

附 則（平成13年4月27日教委規則第8号）

この規則は、平成13年5月1日から施行する。

附 則（平成15年3月10日教委規則第1号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成17年3月28日教委規則第5号）

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則（平成17年4月28日教委規則第7号）

この規則は、平成17年5月1日から施行する。

○ 視聴覚ライブラリーの利用に関する規則

昭和41年6月28日

教育委員会規則第6号

(趣 旨)

第1条 この規則は、視聴覚ライブラリーに備付ける視聴覚教材、機材の利用に関し必要な事項を定めるものとする。

(視聴覚教材、機材の範囲)

第2条 この規則において「視聴覚教材、機材」とは、視聴覚ライブラリーの教材、機材として、市原市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が所管する視聴覚教育に必要な教材および機械類のうち、次の各号に掲げるものをいう。

- (1) 16ミリ発声映写機および付属部品
- (2) ビデオプロジェクターおよび付属部品
- (3) スライド映写機
- (4) OHP
- (5) 16ミリ映画フィルム
- (6) ビデオソフトテープ
- (7) ワイヤレスアンプ
- (8) 暗幕
- (9) 移動用スクリーン
- (10) 16ミリフィルム修理部品
- (11) その他教材、機材に関するもの利用するものの範囲)

第3条 市原市内に住所を有するものでなければ、視聴覚教材、機材を利用することができない。

(利用の承認)

第4条 視聴覚教材、機材を利用しようとするものは、視聴覚教材、機材利用申込書（別記第1号様式）を教育長に提出し、その承認を受けなければならない。

(利用の期間)

第5条 視聴覚教材、機材の利用期間は、5日以内とする。ただし、教育長が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

(利用の禁止)

第6条 第4条の規定により利用の承認を受けたもの（以下「利用者」という。）は、視聴覚教材、機材を私用のために利用し、または営利を目的として利用してはならない。

(転貸しの禁止)

第7条 利用者は、視聴覚教材、機材を第三者に転貸してはならない。

(映写機の使用基準)

第8条 第2条第5号の映画フィルムを映写する映写機は、あらかじめ千葉県教育委員会に登録されたものでなければならない。

(映写機を操作する者の資格)

第9条 第2条第1号の映写機、または映画フィルムを映写する映写機を操作する者は、あらかじめ千葉県教育委員会に登録した者でなければならない。

(滅失等の報告および損害の責任)

第10条 利用者は、視聴覚教材、機材が滅失し、またはき損したときは、すみやかにその旨を教育長に報告しなければならない。

2 利用者は、その責めに帰すべき事由により、視聴覚教材、機材を滅失し、またはき損したときはこれによって生じた損害を賠償しなければならない。

(返 納)

第11条 利用者は、視聴覚教材、機材の返納にあたり、視聴覚教材、機材利用報告書(別記第2号様式)を教育長に提出しなければならない。

(委 任)

第12条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この規則は、昭和41年7月1日から施行する。

附 則(昭和63年3月31日教委規則第2号)

この規則は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則(平成元年4月1日教委規則第4号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成13年3月29日教委規則第5号)

この規則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則(平成16年5月1日教委規則第5号)

この規則は、平成16年5月1日から施行する。

附 則(平成17年3月28日教委規則第3号)

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

図 書 館 年 報

《平成24年度》

編集・発行 平成25年6月発行
市原市立中央図書館
Address 〒290-0050
市原市更級5丁目1番地51
TEL 0436(23)4946
Fax 0436(24)7777
HP <http://www.library.ichihara.chiba.jp/>
E-mail info@library.ichihara.chiba.jp